



手指衛生直接観察 職種別の遵守率計算フォーム

期間：

部署：

病棟

セッション 番号	職種			職種			職種			職種			セッション毎の合計		
	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
合計															
計算値	行動(n)= 機会(n)=			行動(n)= 機会(n)=			行動(n)= 機会(n)=			行動(n)= 機会(n)=			行動(n)= 機会(n)=		
遵守率															

- 集計する期間と部署を決定し、該当する範囲（期間と部署）のデータを記入します。
- 観察フォームのデータを集計しますが、1～5のいずれの手指衛生の瞬間にも該当しない手指衛生行動は数えません。
- 観察フォーム用紙の右上に記入したセッション番号について、本フォームの該当する行に数値を記入します。
- 職種別（列）、およびセッション毎（行）の集計
 職種毎に、観察フォームに記録された手指衛生機会数を数え、合計数を対応する欄に記入します。
 上記の機会を実施された手指衛生行動（手洗い・手指消毒）を数え、合計数を対応する欄に記入します。
 セッション毎に同様の作業を行います。
 職種毎の合計を集計し、遵守率を算出します（パーセント表示）。
- 各行の結果を集計をすることで、一番右下に、対象範囲（期間と部署）における、全体的な遵守率が示されます。



手指衛生直接観察 5つの瞬間別の遵守率計算フォーム

期間：

部署：

病棟

セッション 番号	1の瞬間 患者に触れる前			2の瞬間 清潔/無菌操作の前			3の瞬間 体液曝露リスクの後			4の瞬間 患者に触れた後			5の瞬間 患者周囲環境に触れた後		
	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)	機会 (n)	手洗い (n)	手指消毒 (n)
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
合計															
計算値	行動(n)= 1の瞬間 機会(n)=			行動(n)= 2の瞬間 機会(n)=			行動(n)= 3の瞬間 機会(n)=			行動(n)= 4の瞬間 機会(n)=			行動(n)= 5の瞬間 機会(n)=		
遵守率															

- 集計する期間と部署を決定し、該当する範囲（期間と部署）のデータを記入します。
- 観察フォームのデータを集計しますが、1～5のいずれの手指衛生の瞬間にも該当しない手指衛生行動は数えません。
- 1つの機会に複数の「適応:1～5の手指衛生の瞬間」が該当した場合、該当する各瞬間について1つの機会があったと数えます。
- 観察フォーム用紙の右上に記入したセッション番号について、本フォームの該当する行に数値を記入します。
観察フォームの「1～5の手指衛生の瞬間」毎に記録された手指衛生機会数を数え、合計数を対応する欄に記入します。
上記の機会で実施された手指衛生行動（手洗い・手指消毒）を数え、合計数を対応する欄に記入します。
セッション毎に同様の作業を行います。
「1～5の手指衛生の瞬間」毎の合計を集計し、遵守率を算出します（パーセント表示）。
- 各列の結果を集計をすることで、一番下に対象範囲（期間と部署）の「1～5の手指衛生の瞬間」毎の遵守率が示されます。

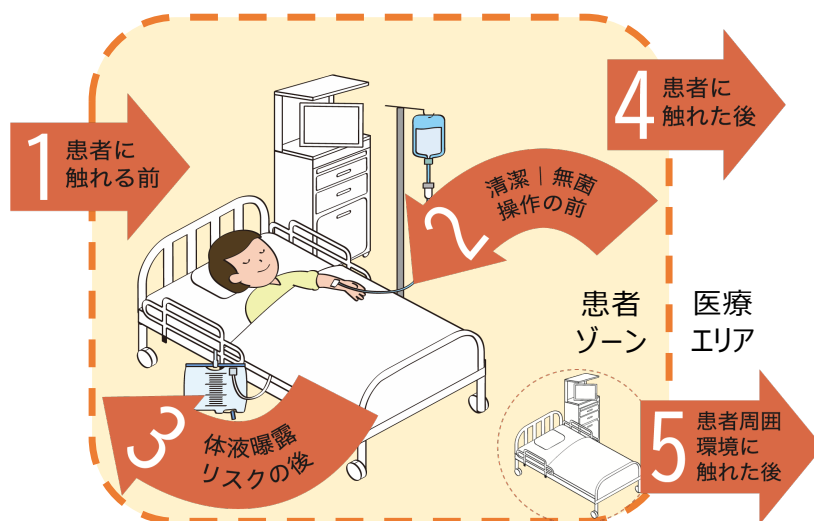
※ここでは「複数の手指衛生の瞬間に該当(同時発生)する機会」をそれぞれ1つの機会として便宜上数えているため
全ての(1～5)の手指衛生の瞬間について合算した結果が、「総合遵守率」にならないことに注意しましょう。

「手指衛生の5つの瞬間」

直接観察報告書

病棟	年 月 日 am/pm	
----	-------------	--

本日の直接観察の結果、以下の「手指衛生の瞬間」について、改善が必要と思われました。今後、部署全体で改善に取り組んでいただけますよう、よろしくお願いいたします。



WHO手指衛生多角的戦略(2009)
「手指衛生の5つの瞬間」より

詳細については、

もご参照ください。

ご不明な点については、お気軽に

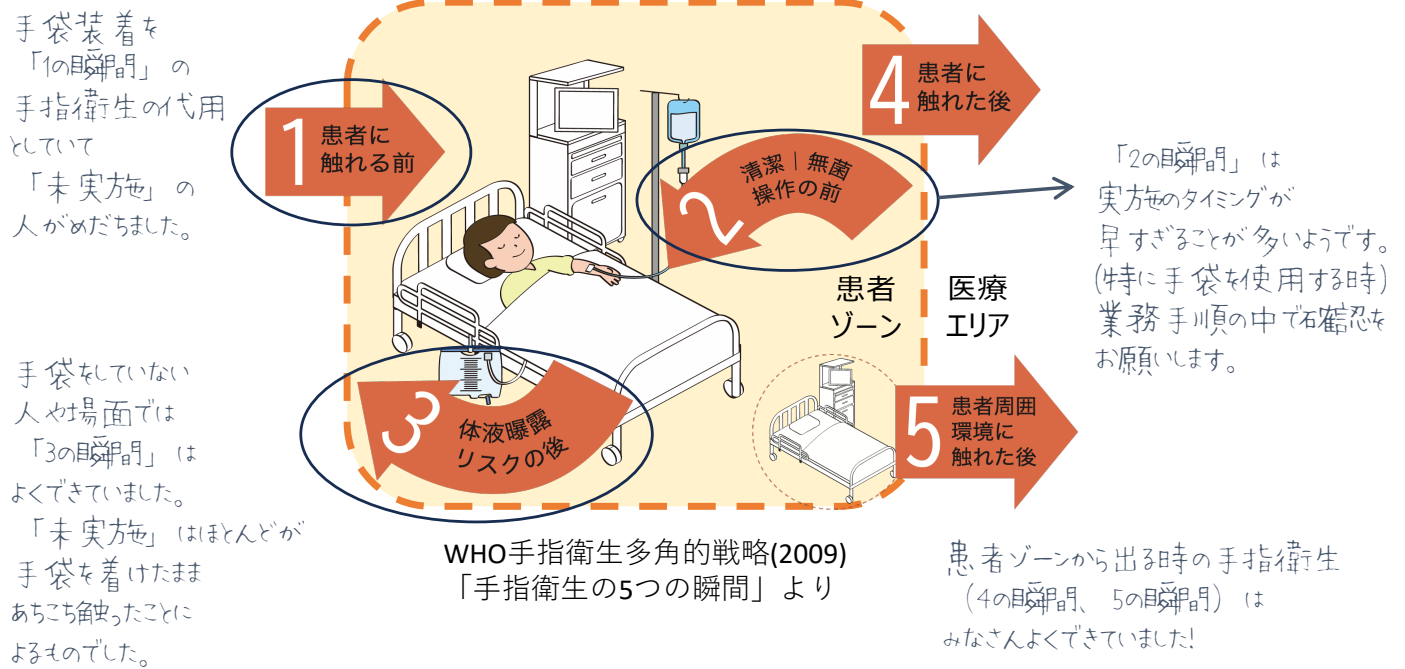
までお問合せください。

「手指衛生の5つの瞬間」

直接観察報告書

A	病棟	202X 年 Y 月 Z 日	am/pm	ICD	〇〇	記入 見本例
---	----	----------------	-------	-----	----	-----------

本日の直接観察の結果、以下の「手指衛生の瞬間」について、改善が必要とされました。今後、部署全体で改善に取り組んでいただけますよう、よろしくお願いいたします。



排せつケアの時間帯を確見察しました。確見察されたことに気づいてから、一気に遵守率が上がる様子がみられ、多くの人が基本事項の理解はできていると思われました。今後はICTI確見察されていなくても実施できるよう、日七頁からクロスモニタリングを実施する等、お互いに声をかけあいやすい雰囲気をつくることをご検言ください。手袋の使用については理解度に個人差があるようです。「つけっぱなし、つけるのが早すぎ、外すのが遅すぎ」になりがちの方にに対し、基本知識だけでなく業務手帳の方でも、いつ手袋を着脱するのか、石鹸忍指導をお願ひいたします。

詳細については、 感染対策マニュアル:2章、業務手帳:3章 もご参照ください。
ご不明な点については、お気軽に ICD 〇〇 (PHS△△△) までお問合せください。